

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（25）」
2. 日時：令和3年10月5日（火） 15時50分～16時15分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部審査グループ
实用炉審査部門
戸ヶ崎安全規制調整官※、塚部管理官補佐※、宮嶋安全審査官、
藤川安全審査官※、宮本安全審査専門職
長官官房技術基盤グループ
地震・津波研究部門
日高主任技術研究調査官、鈴木技術参与、土居技術参与

関西電力株式会社
原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他5名※
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料：
 - ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
 - ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表（概要説明）
 - ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（耐震安全性評価） 補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の宮本です。これから大飯発電所 3 号炉高経年化技術評価 30 年目に係る保安規定変更認可申請に係るヒアリングを、
0:00:12	始めます。
0:00:14	今日は耐震安全性評価に関するところになります。関西電力のほうから説明をお願いいたします。
0:00:23	はい、関西電力の木谷でございます。そうしましたら本日と湖面単位整理票のうちですね、残っております。1-3、7-2。
0:00:36	13-4、
0:00:38	20-3。
0:00:40	30-2、31-1 について回答して参りますと、上の方が順番に進めて参ります。人※1-3 でございますけれども、
0:00:54	こちらでその一体たコメントが、
0:00:57	もう今回の会べき司法としてスペクトルモーダル解析と時刻理解できを用いていますけれども、その使い分け個性を弁別はまあ工認で採用されているものに限って時刻歴評価を快適を用いていますと、
0:01:15	店舗名いたしましたが、
0:01:17	ちょっとそれは県下の弱いので購入の報告説明資料の網羅性の書き込む人槽の手法の相違点の整理という工認の補足説明資料があるのでそちらを参考に、
0:01:34	もうちょっと対応。
0:01:37	強化し、そのようにコメントを受けています。
0:01:40	直しましたところで一部 9-1 ページをご覧ください。
0:01:47	こちら 19-1 の下線部ですけども。
0:01:51	不確定今この場ですね
0:01:55	PRを快適にあれこれ機会が 4 日っていうのは建屋ログ快適と営業冒頭に予定でございまして、
0:02:04	これについてちょっと記載を加えております。
0:02:08	英語科FEMところですが大飯 3 号炉の新規制工認において採用された。
0:02:15	スペクトルモーダル替的において考慮している地盤上って合併者 5 名の不確かさに対し適切な配慮をして色で建屋ループ連成解析、
0:02:28	それとほころび従来の評価手法では現実との乖離が大きく保守的な結果を与える制御棒挿入性に推定のみ時刻歴解析を使用するということでちょっと工認の、先ほども資料を参考に、
0:02:46	取引してございます。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:55	はい、規制庁の宮本です。はい。これについては、はい、わかりました。じゃあ次、
0:03:01	お願いいたします。
0:03:04	はい。続きましてええと7号にに参ります。
0:03:09	こちらですね
0:03:12	主蒸気系／へのぼいACのALARAの配管の耐震評価なんですけども、主蒸気系統配管投資給水系統配管、こちらの膨らん不落に対して評価結果説明教えたのですけれども、
0:03:28	Cこれは法にぼいても、応力比を追記するようにコメントを受けまして、登録費自体は広域していたんですけども、ブロック図というブロックに関してはまだCーに関して追加していなかったのを追加するようにコメントを受けております。
0:03:47	まずFNEAの一つ目が12-7ページをご覧ください。
0:03:54	はい。
0:03:56	こちら側の12-7ページが主蒸気形態がのしグラフのiPhoneメルト応力比0.91が増えているところの図でございますこれを追加してます。
0:04:09	これからデブリと一緒に12-8ページをご覧ください。こちらの一番厚さでもありますね0.91と。
0:04:18	いうところが、
0:04:21	先ほど示した方に入ら偉人ところなんですけども、この心の勤務しているところが評価書に内容として出ているところだですという説明なんですけど、こちらを黒塗りというか、グレーハッチングをかけました。
0:04:38	ちょっとあわせてこの三つの主蒸気系統配管しグラフ三つアンケート書いてるんですけども、弁閉メールなのエコソフト延べ走行
0:04:52	良好期待していたんですけども他と合わせてですね大きいほうの結果をだけを載せるように、はせて修正してございます。
0:05:03	同じことで、ネット上2の15ページをご覧ください。
0:05:09	こちらが主給水系統のCクラス、同じように応力比0.98のところの方がわかるようにつけてございます。
0:05:21	えっとあわせて
0:05:23	あと、
0:05:26	地方に-35ページに飛びますが、
0:05:31	こちらが真ん中に0.98の所ハッチングしてますけども、
0:05:36	これもですね元から表はたんですけども、Pd評価承認依頼表で述べている値とこれから載せるあった場合ということで、こちらも号令のりをしてございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:50	以上です。
0:05:58	。
0:05:59	はい。規制庁ミヤモトです。はい。説明ありがとうございます。
0:06:04	特にございませんので、次の説明をお願いいたします。
0:06:10	はい。浮かばDーキタニ 2 でございます。
0:06:13	そうしましたら今後起きまして 13ー4 に参ります。
0:06:19	一番あれに表 15、補足説明資料の 12ー30。
0:06:27	ちやおう病院の上部 4 をご覧ください。
0:06:32	これがあれば支持間隔の低減gということで、これ横向きに今なってますけどももともとたて置で小さくて見えないということでございましたので、大きく拡大したページが超えますけれども、拡大させていただいております。以上です。
0:06:58	規制庁の鈴木です。
0:07:00	ちょっとここをですね。
0:07:02	何か手違いがあったんじゃないでしょうか。これ合理化前の
0:07:07	グラフになってますね。
0:07:10	あれば、これは電気のところがですね。
0:07:15	前の
0:07:19	ボーイさんと加賀谷前の先行のプラントを使ってた。
0:07:25	グラフですね。
0:07:27	すみません関西Nキタニでございます。ちょっと張りかえたときにちょっと上から載せたのが取れてしまってるのが、すみません、申し訳ございません、こちらの方違反 4 号の有無に修正させていただきます。すみません。
0:07:44	規制庁の鈴木でよろしく申し上げます。
0:07:47	はい。
0:07:49	はい、わかりました。
0:08:02	時まして福島の人週の
0:08:06	三番に参りたいと思います。
0:08:10	こちらですね
0:08:13	表 4 の
0:08:16	上は 14ー18 ページを
0:08:19	10 が結局 10 時半ぐらい。
0:08:35	注 18 ページ中段あたりに落ちる。
0:08:40	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:41	はい、2 ポチられて弁閉でのApproachアンカーの腐食の評価例ですね津浪監視カメラの海水ポンプ室の具体的な評価レベル 4 の 18 ページを追加させていただきます、
0:08:58	このときですね風荷重の扱いとか、許容値サイエンス答えを運営するの説明をの督促べくな事情がある話をいたしまして、そのときにですね昼夜の 16 ページにある表 1、
0:09:15	この他のJVの跡地アンカーの評価に関しても、その辺のところがですね、それぞれどうなってるかわかるように追記するようにコメントを受けてますので、その結果ですねVれましたが増えてっ千葉市箇所という欄のところ、
0:09:35	これは行い横該当AM前から入れてたんですけども、先ほど言いましたのか、津浪監視カメラの海水ポンプ室だけ 5 構外で※1 を打ちまして、この位置は屋外に設置しているため、風荷重及び積雪荷重を考慮した耐震を実施していると。
0:09:54	注記を加えてます。それからの許容応力状態でウランを新たに設けまして、それぞれか先ほどの津浪監視カメラの海水ポンプ室わけがわかんF後は 4 すぐ使ってることがわかるようにしてございます。
0:10:11	3Fのところにはですね※2 例、時カメラだけですね、特別に津浪監視機能を
0:10:21	各自で取るために-2 の設計とすることからということですね、応力状態を反映するとしているという注釈をこちらに加えてございます。
0:10:34	14-16 は以上なんですけども変わってるね常用の 18 ページをご覧ください。
0:10:43	こちらも増えちゃうとちょっと表か展望加えているが、記載しているところを修正してございます。
0:10:50	まず表 3 と表 4 に示すと書いてますけどこのほう産廃の 4 が上 4-19 と 14-20 でこれ新たに追加指定したものでございます。
0:11:05	これはデフレその評価書のほうにはですね今後例えば表 3 で言いますと、長期最大許容荷重の値と最後の現に 5 の応力比齒科の市政以内の上、ここに至る
0:11:20	途中の値っていうのがわかるように、投票を 3 引っ張りのほう等を表がベンダーのほうで追記してございます。
0:11:31	常陽も 18 ページに戻っていき打いただきまして、なおのところ表 3 及び表 4 に示す半期最大の荷重、
0:11:41	に置いておくかっということでも長期再来期間を解除を用いているのか短期許容最大の荷重を用いているとかはわかりにくいので、国費を求めるときには、短期債券を過剰使ってることがわかるように、
0:12:00	記載してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:03	今この課題は河川いてるところが
0:12:07	もうな事故を
0:12:09	長期ではなく、短期であるっていうところがわかるように修正したものでございます。
0:12:16	はい。
0:12:18	それからねちょっとこの通りに常用の 21 ページをご覧ください。こちらの表のほうなんですけども、弁閉の調和のM36 がITBなかったので、追記させていただくと。
0:12:34	いう説明でしたけれども他にでもですね上のこの評価書の活気確性囲んでる括弧二重下線のところですね。
0:12:44	短期ファイルあいうえおかじを括弧際な影響過剰×1.5 ということで、下に書いてる最大共用会場をそのまま使っているのではなくて 1.5 倍をした半期φ来客用荷重
0:13:00	というのを次に用いているのがわかるように、補正をしたいということで、キタニしてございます。以上です。
0:13:20	規制庁ヒダカです。重要な 21 ページの今説明されたところで、一番最後に、
0:13:30	許容応力に対して十分な余裕がありっていうふうな書き方ターをされているんですけども、
0:13:39	これ十分な供与余裕がある。
0:13:42	当切れるのかどうかなんですけども。
0:13:46	無回答いただけますでしょうか。
0:13:52	すみませんカンパニーの木谷でございます。
0:13:56	確かにPARの許容値に対して、
0:13:59	このまま能力としては 0.91 とか出てますので、込ま情報内容がありと、確かに。
0:14:08	いえ 1 ぐらいこともありますし、許容値内だろうということが、
0:14:14	示せればいいと考えておりますので、こちらの方
0:14:20	許容応力
0:14:22	を上回ることがないということに修正さしていただければと思います。
0:14:33	規制庁平賀です。了解しました。
0:14:42	はい。
0:14:43	規制庁ミヤモトですでは
0:14:45	続きをお願いいたします。
0:14:48	はい、関西電力の木谷でございます。そうしましたら、
0:14:53	ここ 30-2 番のほうに参ります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:56	こちらはですね通り、
0:15:00	ヶ所。
0:15:02	オペのぼく説明資料で言いますと本文の 7 ページ目をご覧ください。
0:15:11	こちらCAPEに反映する別紙がないので、この本部の予定も追記してございますけども、いただきましたコメントがですねコンクリート坑道ごとの照射による強度低下のところ、
0:15:29	上程照射照明設備とガンマの調査も話書かかれているんですけども、中性子もしエアがペンももとのこの強度が低下し始める許容値を上回らないような書き方になってございます。
0:15:46	ちょっといっぱいどころの midpoint に関しては若干は回る範囲があるので、それでも
0:15:55	ももとの 1 社平均に比べてその上回る範囲でがごくわずかの深さしかないというところで、
0:16:05	7 ページも右のほうにですね、上から 2 番目の放射線照射による強度低下の一番右の図なんですね、こちらにそれぞれで先ほど言った中性子照射量は、
0:16:23	若干超えるけれどもアップ範囲内しようがあると、もう一方の線に関してはその敷地を越える場合にはないと、両方ちょっとくどいんですけども書き分けるように修正をしたいと考えてございます。以上です。
0:16:46	はい。
0:16:48	規制庁ミヤモトですはいこれはわかりました。
0:16:51	続きが最高になるん。
0:16:55	提唱か。
0:16:57	次お願いします。
0:16:59	はい。はい、最後の 11-1 でございますが、
0:17:04	こちらはですね 12-295 ページをご覧ください。
0:17:13	どうぞ。
0:17:14	それは承認した。
0:17:19	こちらで他の右の右の真ん中辺りに火力固定飛びどころフリーの指揮下 2 の線があると思いますけども、これ弁閉応答でね火力で不備というのはこの場合配信しトラフの範囲。
0:17:36	これはフリーというのはクラブ範囲を示していると口頭で説明しましたが、こちらの図にも示すようにということできいていただいておりますので同じようにユニーの 27 も同じような修正をしてございます。
0:17:53	以上でございます。
0:18:01	規制庁ミヤモトですはい。こちらわかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:10	すいませんちょっとこちらから発言がありますのでちょっとお待ちください。
0:18:18	はい。
0:18:19	規制庁ヒダカです。補足説明資料ではなくて、冷温停止の技術評価書について少しコメントがあるんですけどもよろしいでしょうか。
0:18:33	はい。艦隊電力キタニfよろしく申し上げます。
0:18:41	今回の冷温停止の
0:18:46	評価書の中に
0:18:51	今までの高浜3号機とかの冷温停止のときは、冷温停止状態が維持されることを前提とした耐震安全性評価における劣化評価期間。
0:19:06	もう示してもらっていたんですけども、今回そういった冷温停止が維持される話っていうのが日経年劣化評価期間というのは、記載されておられませんのでこれを記載していただくことは可能でしょうか。
0:19:27	その中で関西電力の木谷でございます。
0:19:30	わかりました。ちょっとですね今言われたか、過去のプラント等で船を今合計も
0:19:38	内カーブをしております、低温停止状態じゃないので今まで通りに(ハ)とちょっとおかしくなってくるんで、同じような表はつけ足していただきますけども、
0:19:53	と考えてますのでね進展をしない劣化事象へのあま40年を想定すればいいと60年でやっていますとで進展はブルーム自身点がある事象冷温停止状態でも進展がある事象というのは、
0:20:10	60年を想定しなければならなくて、これ通り60年を想定してますと、というようなグラフにして対応したいと思います。
0:20:31	規制庁平賀です了解いたしました。よろしく申し上げます。
0:20:37	はい、了解いたしました。それとFaちょっと逃避コメントではなくて、前回のサーチ県現地調査のときに、
0:20:48	見ていただいた工事範囲のところですね、少し国政プレ代物以降に集計を達成いただきたいと言っていたところを説明をちょっとさせていただきます。
0:21:02	具体的には1-6ページ。
0:21:05	別紙1-6ページからなんですけども。
0:21:09	こちら新規性基準適合申請に関連した耐震補強工事概要ということで、やっぱりわかりにくかったのもう系統ごとに1ページというふうにスマートにしております。
0:21:24	それとあと、細動の内容も出るねあのすべて開放とか、学校介護が定着部会合とか、また例えば日これを整理するときに、統一的な考え方でできていなかったのも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:43	もう1回個別的な考えがバグ感を見直して、一部修正してございます全体的に何か1-6からですね。
0:21:55	地方10億1の
0:21:57	11ページ。
0:22:00	までですね、こちら全面的に
0:22:06	一応ページでございます。以上です。
0:22:14	規制庁ミヤモトです。すいません、ちょっと確認させてください今のところは、1-6かっているのは確か前はその系統をここで1ページやなくて、こちらと書いてあったね。それを見やすく、
0:22:28	決定配管の系統といいます書きました。
0:22:31	配管のものについては形で行ってきた上で、補強内容のところのその記載Eの書き方っていうの統一化された。
0:22:40	ある程度の書き方、ちょっとバラバラだったんでその辺はそこで統一したというふうに考えればいいんですか、ちょっと念のため確認させてください。
0:22:51	すみません。乾杯電波のキタニでございます。この通りなのですがもうちょっと説明いたしますと、すべて会合とか、
0:23:00	切れちゃ区部解剖とか、そういう書き方自体は同じなんですけども、その含めてと見るかどうかという細かいところですね、それを部統一的な見解で見直したということで、例えばですね
0:23:19	学校の定着部がテーマ定着部を強化するために、学校補強するべきもありますか、そういうときは学校も定着部も、
0:23:31	補強したと解釈するといったような感じでちょっと解釈をきちっと配布して内書き直さと書き方っていうのは同じなんですけども会社を変えたということでございます。
0:24:05	はい、規制庁のミヤモトで差異はわかりました。
0:24:09	いろいろ現地確認踏まえた上での対応ということではい。
0:24:13	わかりました。
0:24:17	今日予定しているところは、関西電力の方からは以上となりますでしょうか。
0:24:25	はい以上でございます。はい、安里を会議室からは以上に追加等はないんですが上ぶれ参加されてる方から何か追加。
0:24:37	となり或いは質問確認事項等ございますでしょうか。
0:24:48	はい。当特段なければはい。今日のヒアリング、以上で終わらせていただきます。どうもありがとうございました。
0:25:00	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。